



防災の日・防災週間

9月1日は 防災の日

防災の日は、大正12年（1923年）9月1日に発生した「関東大震災」に由来しています。また立春から数えて210日目の日をこの時期は、台風が襲来し、稲作などが被害を受けやすい厄日とされていました。

災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する、毎年9月1日の防災の日を中心とし、8月30日から9月5日までを防災週間として、防災訓練などの国民活動が行われています。



近年では集中豪雨や地震などの自然災害が多く、いつ私達が災害に巻き込まれるか予想が付きません。更に現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、避難所でも感染症対策や3密を避けるなどの「新しい日常」があらゆる場面で求められています。



この時期に見直そう！



各災害の備え
首相官邸 HP より



災害に対する備え
首相官邸 HP より



防災チェック
首相官邸 HP より

災害時に設置された避難所へサーバーとボトルを提供



ウォーターネットでは災害時より早くお水を届けられるよう災害協定を締結しています



water*netクローバープロジェクト

ウォーターネットはSDGs実現の為にクローバープロジェクトを推進しています

